

Windows でのPDF変換手順一例

以下の説明は当社のWindows XPを元にさせていただいておりますのでお客様のマシンと若干違うかもしれませんが、ご容赦下さい。

Adobe Acrobatのプロパティを確認してください。

スタート→設定→プリンタとFAX→Acrobat PDFのプロパティへ



全般タブの印刷設定→レイアウトタブの詳細設定（V）をクリック



左下方にある

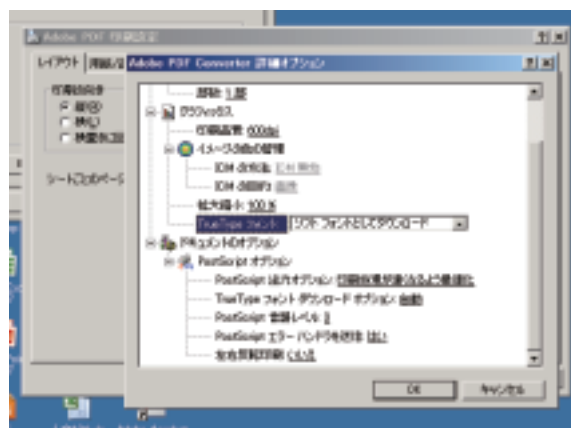
True Typeフォント：ソフトフォントとしてダウンロード（デバイスフォントと代替になっていたら変更）となっていることを確認



OKをクリック



レイアウトタブに戻る



つづいてPDF設定（S）の窓をプレス品質に変更し、右隣の編集ボタンをクリック

一般タブの互換性のある形式を

Acrobat 5.0（PDF1.4）を選択



フォントタブを選択

☐すべてのフォントを埋め込むに



チェックを入れて OK



☒すべてのフォントを埋め込む



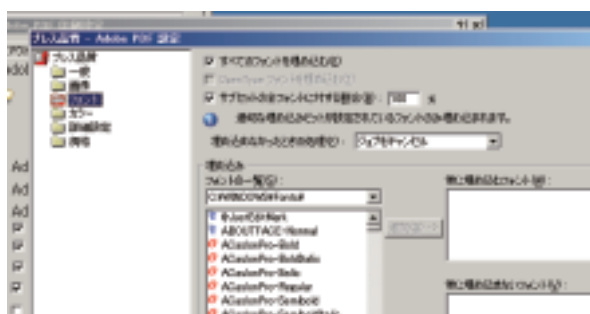
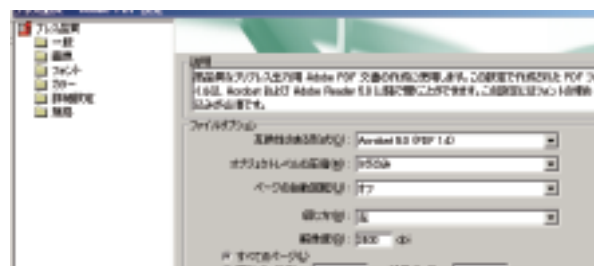
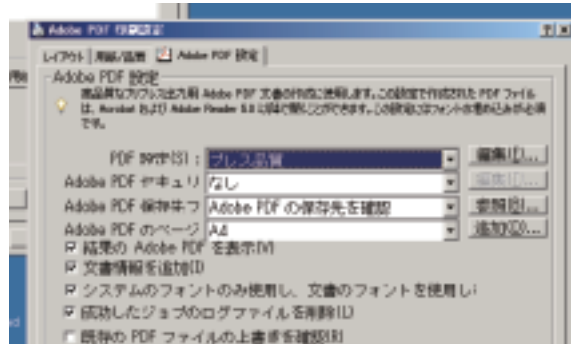
名前をつけて保存。

OKをクリック

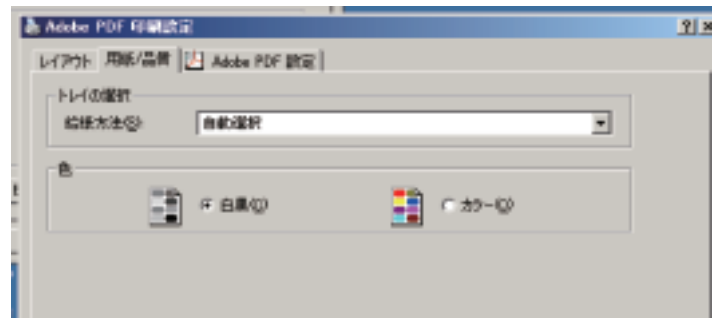


全般タブに戻るなので適用（A）をクリックし、

OKをクリック。



出来上がり印刷物がモノクロの場合は色を白黒に、カラーの場合はカラーを選択する。



【 まとめ 】

★フォントをすべて埋めこむこと (font emmbed)

★ドキュメントサイズを統一する

例えば：用紙サイズは余白も含めて A 4 に設定する。

(以外と統一がとられていません)

★カラーモード（グレースケール（白黒）に統一）

本文はもとより、配置写真、グラフなどすべて黒 1 色にする。

カラー写真をそのまま P D F の機能でグレーに変換すると黒い写真になります。予めレタッチしておきましょう。

★ワード上での飾り罫線はうまく P D F になりません。使用しない方が無難です。また大 [] は 4 色になってしまいます。

★エクセルの細罫、点線などもバージョンの違いなどによって見た目が正確には再現されません。

★エクセルのグラフなどの横線などが細いため校正では見えていても実際の印刷物では再現されないことがあります。(これは校正のプリンターの解像度が印刷機の解像度より低いため太って出力されるため正確に出ているように見えるためです。)

★品質 プレス品質以上を選択

【 ソフト上での P D F 作成時 】

ファイルメニューから印刷を選択し、プリンタを P D F にして作成してください。

画面上にある P D F 作製のアイコンのワンクリックで P D F を作成しないでください。(印刷には適しません)